



バックナンバーは



こちらから

# 議会だより

～白川村議会広報誌～

## 村の未来のために、みんな一緒に 新しい白川村議会構成

議会構成の任期満了に伴い、令和7年5月1日に開催された第3回白川村臨時議会において新しい議会構成が承認されました。森崎新議長のもと村民皆さまの声を村政に反映させるため出張意見交換会などの新しい取り組みを実施しますので村の未来を共に考えましょう!



### 目次

|                   |    |                 |    |
|-------------------|----|-----------------|----|
| 就任ご挨拶             | 02 | 活動報告            | 05 |
| 議会委員会構成           | 02 | 一般質問            | 06 |
| 臨時会広報             | 03 | 僕たち私たちの疑問質問!    | 11 |
| 議決結果のツボを解く        | 03 | 白川村議会ふれあい懇談会の募集 | 11 |
| 総務産業常任委員会審査報告     | 04 | 議会傍聴案内(一般質問通告)  | 11 |
| 世界遺産保存対策特別委員会審査報告 | 04 | 広報委員会挨拶         | 11 |



## 就任 挨拶

白川村議会議長  
森崎 敏克



令和7年5月より2年間の任期で、白川村議会議長を拝命させていただきました。

2度目の議長就任になりますが、議員初当選のときの初心に戻り、二元代表制の基本の下、議会には行政に対する監視機能をしっかりと果たすことはもちろん、村民の多様な意見を地域課題として、村民全体の福祉の向上と持続可能な村づくりの政策につなげていきたいと思ひます。

その中で、村の根幹である持続可能な村づくりの政策として進めてきた人口減少の対応策である村外からの移住・定住促進、企業誘致等の事業の検証を積極的に進める時期に来ていると考えております。

特に移住・定住に関しては、村外からの移住・定住だけでは限度があり、村内の子供たちの村への帰村が根本であり、子供たちが白川村が魅力的な村だと思ひ、白川村で住みたいと思ふ村こそが持続可能な村づくりの根本であり、いつまでも住み続けたい村につながっていくことであると思ひます。

今後も議会の公正かつ円滑な運営に努め、執行、行政と共に、輝く白川村づくりのために是々非々の姿勢で取り組んでまいります。関係皆様の温かいご指導をお願いし、議長就任の挨拶とさせていただきます。

## 就任 挨拶

白川村副議長  
宮部 俊典



この度の改選により議員各位のご推挙により副議長を拝命させていただきました。

副議長の立場を理解し議長のサポートを責務とし、議会の公正かつ円滑な運営に心がけ、議会の機能強化に向け、積極的に取組み議員は村民の代表である事を忘れず、二元代表制のもと行政に対して「是々非々」の関係を貫く覚悟であります。

今、議会に求められていることは、民意を集約し活気ある議会、団結ある議会、尊敬できる議会であり、この行動そのものが行政への抑止力や議会の後継者創出に繋がると考えます。村の未来を見据え、山積している様々な課題に対して村民が納得できる、より良い村作りのため全身全霊頑張る決意でございます。

皆様のご指導、ご支援をお願い申し上げ、副議長就任のご挨拶とさせていただきます。

## 議会委員会構成

【議員の任期】 自令和5年4月28日～至令和9年4月27日

【議会構成の任期】 自令和7年5月1日～至令和9年4月27日

◎ 委員長 ○ 副委員長

(令和7年5月1日改選)

|       |                       |                           |                         |       |
|-------|-----------------------|---------------------------|-------------------------|-------|
| 議 長   |                       | 森崎 敏克                     |                         |       |
| 副 議 長 |                       | 宮部 俊典                     |                         |       |
| 常任委員会 | 総務産業委員会<br>(7名)       | ◎大田忠広<br>大田 貢<br>○坂本正代    | 川田 一浩<br>平田 律代<br>宮部 俊典 | 森崎 敏克 |
|       | 議会運営委員会<br>(7名)       | ◎大田 貢<br>坂本 正代<br>○平田 律代  | 川田 一浩<br>大田 忠広<br>宮部 俊典 | 森崎 敏克 |
| 特別委員会 | 世界遺産保存対策特別委員会<br>(7名) | ◎坂本 正代<br>大田 貢<br>○大田 忠広  | 川田 一浩<br>平田 律代<br>宮部 俊典 | 森崎 敏克 |
|       | 議会改革特別委員会<br>(7名)     | ◎宮部 俊典<br>坂本 正代<br>○森崎 敏克 | 川田 一浩<br>大田 貢<br>大田 忠広  | 平田 律代 |

|                    |                                    |                         |
|--------------------|------------------------------------|-------------------------|
| 新庁舎建設特別委員会<br>(7名) | ◎森崎 敏克<br>坂本 正代<br>○宮部 俊典<br>平田 律代 | 川田 一浩<br>大田 貢<br>大田 忠広  |
| 広報委員会<br>(7名)      | ◎平田 律代<br>大田 貢<br>○川田 一浩<br>森崎 敏克  | 坂本 正代<br>大田 忠広<br>宮部 俊典 |
| 予算・決算特別委員会<br>(7名) | ◎森崎 敏克<br>坂本 正代<br>○宮部 俊典<br>平田 律代 | 川田 一浩<br>大田 貢<br>大田 忠広  |
| 監査委員<br>(議会代表)     | 川田 一浩                              |                         |

## 臨時会 広報

### ○第2回議会臨時会 3月31日(月)

- ・白川村課等設置条例の一部を改正する条例について等条例2案の可決
- ・令和6年度一般会計補正予算(第9号)の可決(歳入歳出それぞれ3億1千万円の増額。老人福祉費屋根雪下ろし補助金の増額、商工業振興費企業誘致政策関連経費の増額等。)

### ○第3回議会臨時会 5月1日(木)

- ・工事請負契約の締結議案2件の可決
  - ・正副議長の選挙
  - ・各議会委員会委員及び正副委員長の選任
  - ・監査委員の選任

### ○第4回議会臨時会 5月26日(月)

- ・令和7年度一般会計補正予算(第1号)の可決(歳入歳出それぞれ5千9百万58万円の増額。観光費の国庫補助事業の採択による増額。高速道路対策費、高速4車線化事業費の増額等。)

## 議会 広報

第2回議会定例会は、令和7年6月18日(水)から6月25日(水)の会期で開催し、条例の改正、補正予算について慎重審議を行い原案のとおり可決しました。

## 議決結果のツボを解く

### ◆第2回議会定例会◆

#### 条例改正(3件)の一部抜粋

##### ◎白川村税条例の一部を改正する条例

国の法改正に伴い主に以下の関係の内容が改正されました。

- ・個人住民税関係(特定親族について新たな特別控除の設置)
- ・軽自動車税関係(原動機付自動車の車両区分の見直し・軽自動車税種別割の減免既定の整備)
- ・たばこ税関係(加熱式たばこの課税方式の見直し)

#### 工事請負契約の締結(3件)

##### ◎馬狩谷盛土整備工事

東海北陸自動車道4車線化事業の進捗に伴い盛土場建設が必要となったため3件の工事が発注され、工事請負契約の締結が議決されました。

その1工事 契約金額 163,350千円

契約相手方 丸正建設株式会社

その2工事 契約金額 172,700千円

契約相手方 小坂建設株式会社

その3工事 契約金額 164,725千円

契約相手方 御母衣建設株式会社

この工事は、NEXCO中日本からの受託事業で費用は全額NEXCO中日本の負担で実施するものです。

#### 補正予算の抜粋

◎緊急浚渫推進事業 4,000万円

弓ヶ洞川浚渫工事を実施します。

◎しらみずの湯施設管理経費 1,020万円

大雪による雪害により被災した施設復旧費用の計上。



令和7年 第2回

# 総務産業 常任委員会 審査報告

委員長 大田忠広

Q

## 畜産環境対策事業の進捗及び今後の方針

A

令和5年～7年度の各時間のモニター報告があり、時間帯によって臭わない回答が増えています。畜産環境対策の技術研究所の専門家に対策に対する所見を頂きながら、令和7年度も追加の対策をします。具体的には3メートルの高さの壁を農場周囲に立てて臭気対策を行います。今まで様々な取組を実施しており、今後も該当地区の区長をつうじて村民皆様へ随時報告をいたします。

Q

## 学童保育事業の進捗及び今後の方針について

A

令和6年7月以降、NPO法人白川郷自然共生フォーラムと学童保育事業の委託に向けて12回にわたり協議を重ねており、現在も慎重にご検討いただいている状況です。夏休み期間中の対応としては、NPO法人飛騨高山わらべうたの会に委託する予定です。冬休み以降の体制については、わらべうたの会を含めて引き続き調査・検討を進めてまいります。



令和7年 第2回

# 世界遺産保存対策 特別委員会 審査報告

委員長 坂本正代

このコーナーでは  
世界遺産保存対策特別委員会で  
審査した案件の報告をします。



### ◎世界遺産「白川郷・五箇山の合掌造り集落」包括的保存管理計画の策定について

本年世界遺産30周年を節目に、南砺市と連携しながら具体的な保全に取り組んでいく方向性を承諾しました。

### ◎荻町地内の所有者不明危険空き家及び農地の対応について

世界遺産白川郷合掌造り保存財団の山田事務局長から、所有者不明家屋として岐阜地方裁判所へ申し立てを行い解体に向けた状況等の報告を受け、景観を維持していくため将来を見据えた取り組み及び今後の進め方・方向性について協議しました。

### ◎農協ガソリンスタンド跡地について

農協ガソリンスタンド解体後の跡地の状況報告を受け、今後跡地の利用について協議を重ねていくことを確認いたしました。

## 4月活動報告

| 日にち    | 議会議員     | 正副議長<br>(議長:大田忠広 副議長:森崎敏克) | 総務産業常任委員会委員長<br>(大田貢) | 監査委員<br>(宮部俊典) |
|--------|----------|----------------------------|-----------------------|----------------|
| 7日(月)  |          |                            | 白川郷学園入学式<br>(総務産業委員長) |                |
| 8日(火)  |          | 飛騨市正副議長就任訪問<br>(正副議長)      |                       |                |
| 21日(月) |          |                            |                       | 例月出納検査         |
| 25日(金) | 正副議長選出会議 |                            |                       |                |
| 30日(水) |          | 白川村教育会総会(議長)               |                       |                |

## 5月活動報告

| 日にち    | 議会議員                               | 正副議長<br>(議長:大田忠広 副議長:森崎敏克)                  | 総務産業常任委員会委員長<br>(大田貢)                       | 監査委員<br>(宮部俊典) |
|--------|------------------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|----------------|
| 1日(木)  | 臨時議会9:00                           |                                             |                                             |                |
| 15日(木) |                                    | 飛騨地域基盤整備促進期成同盟会及び神通川水系砂防促進協力会<br>(議長・総務委員長) | 飛騨地域基盤整備促進期成同盟会及び神通川水系砂防促進協力会<br>(議長・総務委員長) |                |
| 22日(木) |                                    | 白川村商工会通常総会(議長)                              |                                             |                |
| 23日(金) | 定例議員懇談会                            |                                             |                                             | 例月出納検査         |
| 26日(月) | 議会臨時会<br>県北西部地域医療ネット社員総会<br>(坂本議員) |                                             |                                             |                |
| 27日(火) |                                    | 全国町村議会議長・副議長研修会<br>(正副議長)                   | 観光協会定時総会(総務委員長)                             |                |
| 29日(木) | 白川町議会行政視察                          |                                             |                                             |                |

## 6月活動報告

| 日にち    | 議会議員                                                         | 正副議長<br>(議長:大田忠広 副議長:森崎敏克)     | 総務産業常任委員会委員長<br>(大田貢) | 監査委員<br>(宮部俊典) |
|--------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------|-----------------------|----------------|
| 2日(月)  |                                                              | 岐阜県町村議会議長会<br>評議委員会            |                       |                |
| 6日(金)  | 第2回議会運営委員会                                                   |                                |                       |                |
| 8日(日)  | 村消防操法大会                                                      |                                |                       |                |
| 14日(土) | 白川村誕生150周年記念式典                                               |                                |                       |                |
| 18日(水) | 第2回議会定例会(初日)<br>第2回総務産業常任委員会<br>第2回世界遺産保存対策特別委員会<br>第2回広報委員会 |                                |                       |                |
| 20日(金) |                                                              | トヨタ白川郷自然学校20周年<br>記念パーティ(正副議長) |                       |                |
| 24日(火) |                                                              | JA飛騨通常総代会(議長)                  |                       |                |
| 25日(水) | 第2回議会定例会(最終日)                                                |                                |                       |                |
| 30日(月) |                                                              | 白山山岳遭難対策協議会<br>(議長)            |                       |                |



全国町村議会議長副議長研修会



白川町議会行政視察



白川村誕生150周年記念式典



# 定例会 一般 質問

＼ 村政を問う ＼

## 村の指定管理や 民間の施設に ついて

大田 貢 議員



Q

村には指定管理が数多くあり維持管理が大変であり、活用すべきは活用、移築すべきは移築、取り壊すべきは取り壊し、民間に売却すべきは売却すべきだと思います。

Q

元気な野菜館について

A

せせらぎ公園全体のトイレ不足問題等とも併せて検討する必要があるため、現状は公募等による施設活用は控えている状態です。

(高島産業課長)

Q

森の食彩館について

A

申請事業者なく、現在に至っております。今後施設の有効活用も含め、観光施策の中で村内事業者等に働きかけていきたいと思っております。

(吉實観光振興課長)

Q

飛驒農協白川支店ライスセンターについて

A

外壁修理などを施して、景観上は良くなる方向で進めておられますので、この状況を維持されつつ、村として見守りたいと考えております。

(成原村長)

Q

好々庵について

A

屋根の葺き替えが必要となることが考えられますので、今後慎重に検討しなければならぬと感じています。

(成原総務課長)

Q

焰仁美術館について

A

移築のご提案をいただきましたが、移築費用の工面と譲渡いただいた方のご意向も考慮する必要があり、現状としては難しい状況です。

(古田観光振興課長)

## 村の美化運動について

Q

「日本一美しい村づくり」にむけた景観づくりの意識を高める必要があり、村全体の更なるきれいな村づくりの為、年一回の美化運動を2回から3回にしては?

A

各種団体や民間会社、役場互助会等々それぞれの地域においても美化活動が行われており、これらとの協働による美観維持がされていると認識しておりますので、現時点では「年2回から3回の村内一斉美化運動の実施」につきましては、難しい判断であると考えております。今後も、村民・観光客の皆様と協力しながら、より持続可能な美しい村づくりに努めてまいります

(成原総務課長)



議員のひと言

「村全体でおもてなしのころ」

## 誰も取り残さない 社会の実現にむけて

平田 律代 議員



Q

子育て世帯、高齢者世帯が共通して社会的な孤立感、情報不足による精神的不安を抱える今、誰も取り残さない社会の実現にむけての考えを聞かせてください。

A

学童保育については安定的な実施にむけて引きつづき取り組んでまいります。また産後ケアについては圏域としての課題はありますが積極的に勧めております。

高齢者世帯におきましては、買い物支援、雪またじ支援や緊急通報装置を設置するなど日々の不安に寄り添い見守り活動をしております。

(吉實村民課長)



A

教育委員会では全高校生を対象とした通学等助成事業、また昨年度より9年生にむけた就学準備等支援事業も行っています。乳幼児につきましてもお母さま方の意見を多く取り入れた活動を心がけています。

(新谷教育委員会事務局長)

Q

高齢化、過疎化、子育て環境の課題に対応するための「時間銀行」という取り組みがあります。住民同士が思いやりの気持ちを時間という単位で提供・交換できるものですが支援環境の創出、持続可能な地域づくりにむけ導入を提案します。

A

本村には今なお「結」の精神が息づいております。この関係性を壊してしまう恐れがあるのではないかと危惧します。従って現時点では「時間銀行」の制度を導入する予定はありません。

(吉實村民課長)

A

「時間銀行」を取り入れることによって、村社会だからこそ陥る弊害を心配してしまいます。発想としてはとても面白いものだと思いますが、本村の完全失業率はコンマ以下である現状の中、思いやりの時間をどう配分するのか、どう可視化できるものなのか、又一緒に考えてみましょう。

(成原村長)

議員のつぶやき

「傘たたむ 晴れ間を狙いて また降られ (梅雨の思い出)」





## 消防団活動への支援について

川田一浩 議員

Q

消防団員の高齢化とI・Uターン者の減少に伴い消防団員が減少していく中で、消防組織をどのように捉え、村の安全や村民の財産をどのように担保していくのかを機能別消防団を含め検討しなければいけない時期に差し掛かっているのではないかと感じています。村の考えをお聞かせ下さい。



▲今年の可搬ポンプの部優勝中部3班

A

消防団員への支援は団員報酬等の処遇改善を行っておりますし、新たな組織となる機能別消防団については、具体的な制度設計を進めているところであります。今後も消防団と連携しながら詳細な運用ルールの検討と構築を進めてまいります。

(成原総務課長)

A

機能別消防団の編制については、消防団員に在籍したOBを対象に組織するような方向で消防団長と検討中である。報酬や災害時事故の補償などの問題を解決し、出来るだけ早く編成に向けて取り組んで行きたい。

(成原村長)

## 村の遊休資産と小呂地区の整備事業について

Q

焰美術館、元気な野菜館の施設について今後どのように活用をお考えなのか？また、せせらぎ公園トイレのキャパオーバーしている現状を踏まえ、今後の整備計画についてのお考えをお聞かせ下さい。

A

焰美術館については、御寄贈いただいた絵画の活用と屋根葺きの改修をする時期にきていることと用地の問題がありますが御寄贈いただいた方のご意向を確認しつつ検討してまいります。トイレの再整備については、使用料収入の状況を踏まえ再整備を計画的に進めたいと考えています。

(古田観光振興課長)

A

元気な野菜館については、用地の問題があり、権利関係の整理を優先的に行うべきと考えています。活用方針が決まるまでは、放置による建物の破損が起こらないよう課において施設管理を行ってまいります。

(高島産業課長)

A

そば道場も過去に村の施設であったので、併せて考えていきたい。人口減に伴い村の不要施設は解体する方向で対応している。であいの館のトイレについては、現トイレの改修工事となると仮設対応をしなければならないので、別の場所に建てる方向など駐車場の整備基金の活用を含め、お客様の玄関口としての受入の体制整備に向けてしっかりと計画を図っていきたい。

(岩本副村長)

Q

駐車場の利用料金の値上げに伴うサービスの提供も必要になってくるので、トイレの改修については早めの対応をお願いしたい

(川田議員)

質問を終わって一句

こんかい

今回は

じかん

時間の余裕も

よゆう

あったかな



## 伝統的建造物群の 今後のあり方

大田忠広 議員



Q

今後、後継者がいない等の理由により伝建物の存続が難しい例が危惧されます。荻町区では空家や家屋を処分したい施主がいる場合、まずは荻町区民へ紹介するなど出来る限り村民が所有するルール造りを検討しています。万が一見つからない場合は処分する事も視野に考えて行く必要もあるかもしれません。個人と地域と自治体、財団が一体となって守っていかねばと考えます。村の考えをお聞かせください。

A

重伝建地区の制度は、国ではなく市町村が主体となって保護する制度です。そして、町並みを守っていく主体者は、地域住民です。荻町区では「荻町構想計画会議」を令和2年に発足し、住民アンケートから空き家や空き地が生じる要因や対策を議論し、相談窓口を設けています。まずは荻町住民が「どうあるべきか」、「どうしたいか」が大切であり、行政は未来永劫この宝を守っていけるよう支援したいと考えています。



管理出来ない、守るのが大変だから、といった理由で伝統的建造物をはずす、壊すということは全く考えておりません。伝統的建造物をしっかり保存することが村の責務であり、これからも様々な課題解決に向けて、最善の方法で保存を進めてまいりたいと考えています。

(尾崎教育委員会主幹、宮丸教育長)

◀昭和32年荻町航空写真

議員のひと言 伝建物 皆で守って 未来へと





坂本正代 議員

## 雪害で通行止め！ 道路の復旧と事業計画の 行方はどうなるの？

**Q** 県道白山公園線は、今年度の大雪により厳しい被害状況だと聞きましたが、計画されているトイレ改修、温泉管の漏洩箇所改修等の事業計画はどうか、道路の復旧見込みはどうか？

**A** 高山土木事務所に確認したところ、県道白山公園線の雪による被害状況は、全線にわたり落石防護柵やガードレールなどの道路施設の破損を確認しており、現在は復旧工事実施に向けた測量設計を実施しているとのことです。

(鈴口建設課長)

**A** 「トイレ改修」の件については、令和7年度において2,831千円計上しておりますが、令和8年5月まで通行止めが延期となったことにより、今年度の工事については見送りとさせて頂き、8年度予算において再度計上させて頂きたいと思います。「温泉管の漏湯箇所改修」につきましては、昨年度の漏湯調査により発覚したもので、早急に修繕すべく4月17日に3,349千円で業者と契約締結しております。この件に関しましては、放置しておくより更なる漏湯の可能性があり、高山土木事務所の道路復旧事業と調整しつつ実施します。

(古田観光振興課長)



県道白山公園線の被害状況 ▶

議員のひと言 霊峰白山雪の結界はる



## 大雪による 被害状況について

宮部俊典 議員



Q

昨年度の大雪の影響による道路の通行止めの情報が多く確認されておりますが、本年度の開通の見込みが立たない所もある様です。行政として調査の実施はされていると考えますが、近年の異常気象による集中豪雨などで二次災害が発生しないように配慮をお願いします。村民全員で気を配らなければと思いつつ飯島の高速の上部山林の山肌が荒れているのが気になります。村のこの様な箇所の確認はされているのかお聞かせください。

A

今回の大雪は10年ぶりに年間10mを超えました。除雪費も初めて3億超えの約3億8千万でありました。飯島の高速上部山林は雪が解けて飯島区から、ゾウゾウ山の崩壊が心配という情報があり飛騨農林事務所の治山係に相談し現地確認もして頂き、どの様に対処するか検討中であります。全体を通し急を要するところから対処し高山土木事務所や地域と相談、協力していただき県や国のお力を借りながら、安全で安心な村作りに努めて参ります。

(鈴口建設課長)

## マイナ保険証について

Q

厚生労働省のリーフレットで「国民健康保険に加入されている方の健康保険証の有効期限は2025年7月31日に満了となります。マイナ保険証が資格確認書で受付をしてください」となっております。現状村民の何%位がマイナ保険証に変わっているか。行政の窓口でも対応できるのか。今後は免許証への紐付けもあると考えますが、お聞かせください。

A

村としても同様の対応を進めており、マイナ保険証をお持ちでない方には有効期限前に資格確認書を交付し、区長宛文書を通じて配布する予定です。マイナ保険証は、村民課窓口でもお手伝いが可能で、現在の登録状況は国保加入者273人中207人の75.8%で、後期高齢者は293人中216人の73.6%です。マイナ保険証を利用する事で受診履歴や薬剤情報が共有され高額療養費制度の手続きの簡素化の利点もありますが、操作のむずかしさや情報管理の不安の声もあり、今後も丁寧な説明と支援に努めて参ります。また運転免許証との紐付けは本人同意により役場でなく、警察署、免許センター等で手続きとなります。

(吉實村民課長)





# 🎤 僕たち私たちの疑問質問

新コーナー「僕たち、私たちの疑問質問」は白川郷学園の児童生徒の皆さんに村行政に対する疑問質問を投げかけていただくコーナーです。

今回は9年生の皆さんに、白川村の行政や議会に対して「こうして欲しい」と思うことを聞いてみました。

田中輝里さん

Q 移住者が住む場所を作ってください。人口増加に力を入れて欲しい。



田脇駿也さん

Q 人口増加(若い人)に力を入れて欲しい。



議員がお答えします!

A

さすが9年生。問題意識を明確に持ってくれています。村では人口増加につながるように空き家対策、雪対策支援、雇用、子育ての場の創出など様々な取り組みをしています。また、新しく鳩谷に民間のアパートが建設される予定もあります。人口減少を最小限とし人口増加が図れるように皆さんも力を貸してください。



▲9年生集合写真

## 白川村議会議出張意見交換会の募集

～これからの白川村を一緒に考えましょう～

村民皆様の思いを市政に反映させるため、「白川村議会議出張意見交換会」を開催します。皆様が日頃お困りの課題や白川村の未来への思いを白川村議会議と一緒に考えませんか？村民の任意のグループ、団体、保護者の集い、趣味の会、自治会、青年会、女性会など各種団体からお申し込みいただければ議会議が出向いてお話をお伺いします。

村の未来のために、  
たくさんのご応募を  
お待ちしております!!

### 申込方法

開催希望日の1月前に白川村議会議事務局松本(6-1311)までお電話でご連絡ください。

### お申込みにご留意いただきたいこと

村に対する単なる要望や苦情ではなく、建設的な意見交換の場となるようお申込み時に意見交換のテーマ(人手不足、移住定住促進、観光振興、教育問題、6次産業化等)をお伺いいたします。

## 議会議傍聴案内

議会議定例会(3月・6月・9月・12月)や、臨時議会議は傍聴することができます。定例議会議の開会時間は、4月から11月が午前9時、12月から3月が午前10時からです。傍聴される方は、開会時間15分前までに総務課までお申し出ください。

白川村議会議ホームページは  
こちらからご覧いただけます。

次回、9月議会議定例会の議事日程運営は、9月上旬に白川村議会議ホームページで確認することができます。また、一般質問通告の題目についても掲載しています。ご確認の上、ぜひ村づくりの議論を傍聴くださいますようご案内いたします。



広報委員長  
挨拶

いつも「議会議だより」をご愛読頂き、ありがとうございます。  
この度、本誌の担当を仰せつかりました。  
私たち議員は、村民と行政をつなぐ役目があるととらえ、たくさんの方々を目を通して頂ける広報誌を目指し、頑張っています。  
平田律代

